



2024年5月20日

各 位

会 社 名 株式会社きんでん  
代表者名 取締役社長 上坂 隆勇  
(コード：1944 東証プライム)  
問合せ先 総務法務部長 小林 広明  
(TEL：06-6375-6000)

### 株主提案に対する当社取締役会の意見に関するお知らせ

当社は、当社株主であるHIBIKI PATH VALUE FUNDより、2024年6月25日開催予定の当社第110回定時株主総会における議案について株主提案（以下「本株主提案」といいます。）を行う旨の書面（以下「本株主提案書面」といいます。）を受領しておりましたが、本日開催の当社取締役会において、本株主提案について反対することを決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 1. 提案株主

HIBIKI PATH VALUE FUND

#### 2. 本株主提案の内容

##### (1) 議題

剰余金処分の件

##### (2) 議案の要領及び提案の理由

別紙「本株主提案の内容」に記載のとおりです。なお、提案株主から提出された本株主提案書面の該当箇所を原文のまま記載しております。

#### 3. 本株主提案に対する当社取締役会の意見

##### (1) 当社取締役会の意見

**当社取締役会は、本議案に反対いたします。**

##### (2) 反対の理由

2024年1月31日付『中期経営計画における成長投資と企業価値向上への取り組み』（以下、「本取り組み」といいます。）にて公表しました通り、当社は「安定した財務基盤」を堅持しつつ、当社の持続的成長・発展に必要な「人財を軸とした成長投資（事業基盤投資800億円規模、教育インフラ投資400億円規模、成長領域への投資200億円規模）」を実行していくことで、中長期的な利益創出能力の強化を進めております。

また、株主の皆様への利益配分については、経営の重要課題の一つと位置づけ、安定的かつ継続的な配当という基本方針のもと、以降の中期経営計画期間中の総額において配当性向は40%を目安、総還元性向は50~60%を目安に株主還元を強化し、自己資本の効率化を進めております。

具体的には、当社は本取り組みの公表にあたり、2024年3月期の年間配当予想額を40円から60円に修正しておりましたが、2024年4月24日に当期業績結果を踏まえさらに3円増配し、年間配当額を63円としております。また2025年3月期の年間配当予想額は、普通配当70円に創業80周年記念配当10円を加え、年間80円としております。なお、当社は本取り組みの公表にあたり、80億円（上限）の自己株式取得も公表しております。

当社は、社会インフラを支える企業として、安定した財務基盤を堅持しつつ、持続的成長・発展を遂げていくことこそが、全てのステークホルダーの長期的な利益に資するものと考えております。一方、提案株主は、総還元性向150%、配当性向75%を基準として算出された年間106円の定額配当を10年間継続することを求めており、当社の成長投資と株主還元の考え方に反するとともに、資本政策の柔軟性を失うことも危惧されます。

したがって、当社取締役会は本議案に反対いたします。

#### 【ご参考】

- ・リリース資料『中期経営計画における成長投資と企業価値向上への取り組み』  
[https://www.kinden.co.jp/ir/corporatevalue/managementrealization/corporatevalue\\_jp.pdf](https://www.kinden.co.jp/ir/corporatevalue/managementrealization/corporatevalue_jp.pdf)

以 上

(別紙) 本株主提案の内容

議題 剰余金処分の件

議案の要領

剰余金の処分を以下のとおりとする。

本議案は、本定時株主総会において当社取締役会が剰余金処分の件を提案する場合には、同提案とは独立して追加で提案するものである。

ア 配当財産の種類

金銭

イ 1株当たり配当額

金 106 円から、2024 年 3 月期の中間配当である金 20 円及び本定時株主総会に当社取締役会が提案した当社普通株式 1 株当たりの剰余金配当額があれば当該金額を合計した額を控除した金額

ウ 配当財産の割当てに関する事項及びその総額

当社普通株式 1 株につき上記イの 1 株当たり配当額(配当総額は、1 株当たり配当額に 2024 年 3 月 31 日現在の当社発行済み普通株式総数(自己株式を除く。))を乗じて算出した金額)

エ 剰余金の配当が効力を生じる日

本定時株主総会の日

提案の理由：

提案株主と投資一任契約を締結しているひびき・パース・アドバイザーズは昨年 10 月 4 日、当社に対し、企業価値向上施策ご提言書を送付し、一般に公開しております。

本議案提案の詳細な理由は同書 5～11 頁 ([https://hibiki-investment-news.com/eng/kinden\\_20231004/](https://hibiki-investment-news.com/eng/kinden_20231004/)参照) に記載のとおりで、提案株主は当社の高い社会的存在意義及び事業成長の取組みを高く評価し、応援しておりますが、ROE の本質的な改善には、純資産の「意図した圧縮」が必須だと感じています。

その為、総還元性向を 150%とし、その半分の 75%を配当として取扱うという取組みの精神を前提に、直近 3 年間の一株利益の平均 141.8 円の 75%となる 106 円の配当を求めるものです。また、本議案が可決される場合、年間 106 円の定額配当を 10 年継続し、ROE の継続的改善を図ることを、お願いしたく存じます。

以 上